

平成28年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成28年9月15日(木) 福岡第2合同庁舎5階 第1会議室	
委員	牧角 龍憲 (大学教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 清水 秀幸 (公認会計士) 増永 弘 (弁護士)	

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成28年6月30日		
審議対象件数	45件		
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)			
抽出件数	7件	(審議概要) 1 建設工事等発注実績について 2 指名停止の措置状況について 3 抽出事案について	
建設工事	一般競争		0件
	一般競争 (政府調達協定対象外)		2件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
	建設コンサルタント業務等		5件
	意見・質問	回 答	
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	【建設工事等発注実績について】 特になし 【指名停止の措置状況について】 特になし		

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【抽出事案について】</p> <p>1 〔目達原(27)整備場新設建築追加工事〕 (一般競争 (政府調達協定対象外))</p> <p>・追加工事となった経緯及び1者応札の考えられる理由。</p> <p>2 〔健軍(28)局舎改修電気工事〕 (一般競争 (政府調達協定対象外))</p> <p>・6者が入札に参加しているが、各者入札金額のばらつきが大きいことについて。</p> <p>3 〔崎辺(28)防衛施設整備統合監理業務〕 (一般競争 (政府調達協定対象外))</p> <p>・「統合監理業務」の具体的な業務内容及び1者応札の考えられる理由。</p>	<p>・予算も含めた計画上の都合で100%の発注が出来ない場合は、分割して発注せざるをえない。また、1者応札となったのは、同じ建物で2者が工事することを敬遠したものと史料される。</p> <p>・機材、仮設発電機リース代の割合が高いので、メーカーからの見積り価格によって価格差が生じていると史料される。</p> <p>・この業務は、長崎県佐世保市に陸上自衛隊水陸両用機動団を編成することに伴い新しく駐屯地を作る工事のための監理業務である。また、1者応札となったのは、統括技術者の他、土木・建築・電気・機械・通信これらの技術者も現地に常駐させるため、単体もしくはJVでも技術者を確保しづらかったのではないかと史料される。</p>

		意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		4〔健軍(28)庁舎新設等設備設計〕 〔健軍(28)庁舎新設等建築設計〕 〔健軍外(28)宿舍復旧構造診断業務〕 〔健軍(28)庁舎新設土木設計〕 (随意契約) ・災害対応の随意契約について、業者選定に至るまでの経緯について。	・熊本地震の発生に伴い災害復旧の緊急性が認められる設計業務等であり、随意契約が妥当と判断した。 ・庁舎新設設計の業者選定については、過去5年間に元請として当支局管内での実績が多い上位3者を選定し、また、構造診断については、受注実績のある業者の中から、営業所等が熊本に近い上位6者を選定した。
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	
2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数		0件	(審議概要) 該当案件なし
工 事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	
		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審 議 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・一位不動の分析 ・順位不動の分析 ・低入札・不調・不成立事案の分析 ・落札率・応札率の分析 	
○委員からの 質問・意見 ○それに対する 回答等	意 見・質 問	回 答
	なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	